



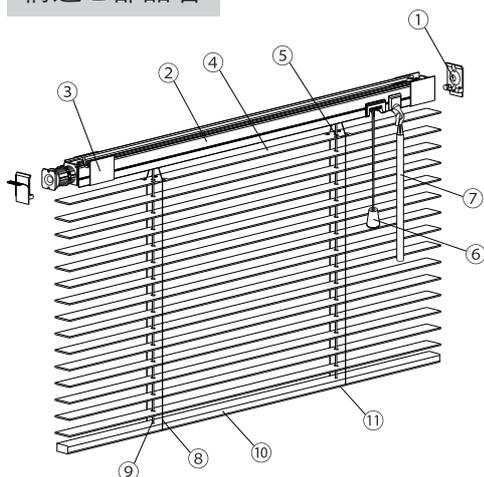
ファーステージ
ウッドブラインド

FIRSTAGE SAMPLE BOOK
COLOR & MATERIAL

WOODBIND

2024年5月
リニューアル

構造と部品名



- ① プレート受け
- ② ヘッドボックス
- ③ ボックスカバー
- ④ スラット
- ⑤ スラット押さえ
- ⑥ タッセル
- ⑦ チルトポール
- ⑧ ラダーコード
- ⑨ 昇降コード
- ⑩ ボトムレール
- ⑪ テープホルダー

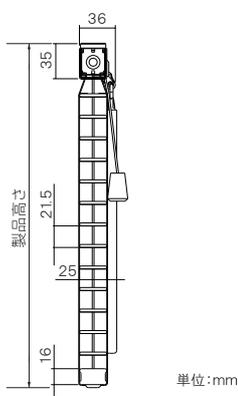
部品仕様

部品名	材質	カラー
プレート受け	樹脂成形品	ホワイト色
ヘッドボックス	アルミ押し出し形材	スラットカラーと同系色
スラット	バスマッド材	6色
ボトムレール	バスマッド材	6色
昇降コード・ラダーコード	化学繊維	スラットカラーと同系色

コード本数

製品幅(W)	昇降コード	ラダーコード
45～80cm	2本	2本
81～130cm		3本
131～150cm		4本
151～180cm	3本	5本

各部寸法と製品重量



単位:mm

チルトポール長さ

製品高さ(cm)	製品幅(cm)	
	45 ～64	65 ～180
30～68	30cm	
69～108	50cm	
109～183	50cm	70cm
184～200	70cm	

※チルトポールの長さは、30cm・50cm・70cm・100cmからご指定頂けます。

昇降コード長さ(タッセル位置)

製品高さ(cm)	昇降コード長さ
30～68	30cm
69～108	54cm
109～138	69cm
139～183	92cm
184～200	115cm

※コードの長さは、ご指定頂けます。

たたみ込み寸法

ブラインドを一番たたみあげた状態の寸法で、カーテンボックスの高さなどを計算するのに使います。下記の式で計算できます。

$$\text{製品高さ(mm)} \times \frac{159}{1000} + 70 \text{ (mm)}$$



製品重量

$$\begin{aligned} &\text{製品部} \\ &(\text{製品幅(m)} \times 0.6\text{kg/m}) \\ &+ \\ &(\text{製品幅(m)} \times \text{製品高さ(m)} \times 1.9\text{kg/m}^2) \end{aligned}$$

製品仕上がり高さの目安

実際の製品仕上がり高さは、発注寸法の高さに対して下表のようになります。(製品の特性上、誤差が生じます) 製品高さを決める際にはご注意ください。

発注寸法高さ (単位:cm)	製品仕上がり高さ
30～31	31cm
32～33	33cm
34～35	35cm
36～38	37cm
39～40	39cm
41～42	41cm
43～44	44cm
45～46	46cm
47～48	48cm
49～50	50cm
51～53	52cm
54～55	54cm
56～57	56cm
58～59	59cm
60～61	61cm
62～63	63cm
64～65	64cm
66～68	67cm
69～70	69cm
71～72	71cm
73～74	74cm
75～76	76cm
77～78	78cm
79～81	80cm

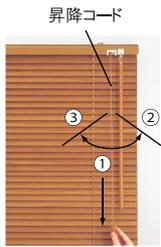
発注寸法高さ (単位:cm)	製品仕上がり高さ
82～83	82cm
84～85	84cm
86～87	87cm
88～89	89cm
90～91	91cm
92～93	93cm
94～96	95cm
97～98	97cm
99～100	99cm
101～102	102cm
103～104	104cm
105～106	106cm
107～108	108cm
109～111	110cm
112～113	112cm
114～115	114cm
116～117	117cm
118～119	119cm
120～121	121cm
122～124	123cm
125～126	125cm
127～128	127cm
129～130	130cm
131～132	132cm

発注寸法高さ (単位:cm)	製品仕上がり高さ
133～134	134cm
135～136	136cm
137～139	138cm
140～141	140cm
142～143	142cm
144～145	145cm
146～147	147cm
148～149	149cm
150～151	151cm
152～154	153cm
155～156	155cm
157～158	157cm
159～160	160cm
161～162	162cm
163～164	164cm
165～167	166cm
168～169	168cm
170～171	170cm
172～173	173cm
174～175	175cm
176～177	177cm
178～179	179cm
180～182	181cm
183～184	183cm

発注寸法高さ (単位:cm)	製品仕上がり高さ
185～186	185cm
187～188	188cm
189～190	190cm
191～192	192cm
193～194	194cm
195～197	196cm
198～199	198cm
200	200cm

操作方法

【ポール操作】昇降操作



- ①昇降コードを引くと、スラットが上がります。
- ②昇降コードを引き外側へ傾けると、途中で停止します。
- ③スラットを下げる場合は、軽く昇降コードを引き、内側へ傾けて手を緩めます。

※必ずスラットを水平な状態にしてください。

【ポール操作】開閉操作



チルトポールを左右に回転させると、スラットの開閉操作ができます。

【ループ操作】昇降操作・開閉操作

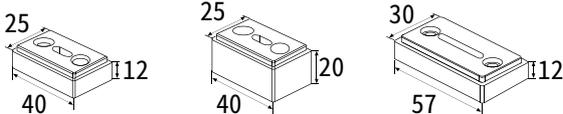
1本のループ(コード)を操作することにより、ブラインドの昇降・スラットの角度調整ができます。

- ①のコードを引くと、スラットの上面が回転して室内に向き、そのまま引き続けるとスラットが上昇します。
- ②のコードを引くと、スラットの上面が回転して室外に向き、そのまま引き続けるとスラットが下降します。



オプション

ブラケットスペーサー



ブラケットスペーサー-12 (ポール操作用) ブラケットスペーサー-20 (ポール操作用) ブラケットスペーサー-12L (ループ操作用)

■ ブラケットスペーサー価格表 (単位:円)

仕様	ブラケットスペーサー-12 (入数:1)	ブラケットスペーサー-20 (入数:1)	ブラケットスペーサー-12L (入数:1)
価格	220	230	240

※ブラケットスペーサーの個数は、各製品仕様の「ブラケット個数」に合わせてご注文ください。

バランス (前飾り)

※注: 35mm ポール操作のみ対応



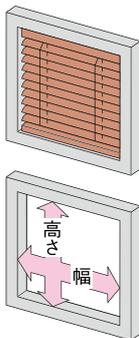
■ バランス価格表 (単位:円)

幅 (cm)	33~100	101~150	151~200
価格	1,200 (4,000)	1,500 (5,000)	1,800 (6,000)

※() は製品と別途発注の場合、もしくはサイズ指定がある場合の価格です。 ※製品と同時に発注でご指定がない場合、バランス幅は製品と同じになります。

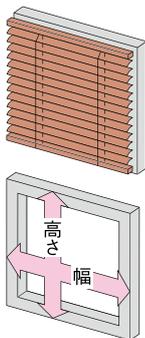
採寸方法

窓枠内に取付ける場合 【天井付け】



窓枠内の上部、中部、下部を採寸し、一番小さい寸法から1cm程引いてください。

窓枠を覆う場合 【正面付け】



窓枠外の上部、中部、下部を採寸し、一番大きい寸法以上を製品サイズとしてください。

カーテンボックス (ブラインドボックス) に取付ける場合

製品の高さ寸法は、カーテンボックス (ブラインドボックス) の内側上部から測ってください。ブラインドボックスをお作りになる場合は、下記点にご留意ください。

[ボックスの幅]

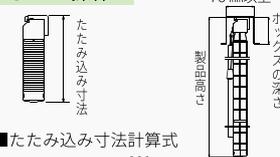
ポール操作の場合は70mm以上、ループ操作の場合は120mm以上

[ボックスの深さ]

ブラインドのたたみ込み寸法より多少余裕を持たせてください。

たたみ込み寸法は、「たたみ込み寸法計算式」より算出してください。

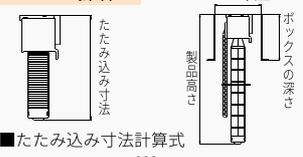
ポール操作



■たたみ込み寸法計算式

$$\text{製品高さ (mm)} \times \frac{111}{1000} + 60 \text{ (mm)}$$

ループ操作



■たたみ込み寸法計算式

$$\text{製品高さ (mm)} \times \frac{111}{1000} + 81 \text{ (mm)}$$

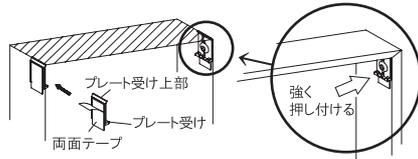
※高所に取付ける場合など、標準の操作コード(ループ操作)、チルトポール、昇降コード(ポール操作)では短い場合がございます。製品仕様ページよりご確認のうえ、必要に応じてご指定ください。

施工方法

【つっぱりウッドブラインド】施工方法

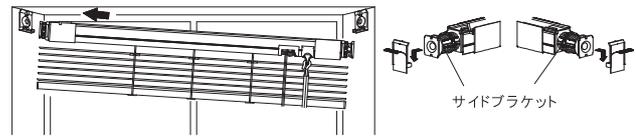
1. プレート受けの取付け

取付け位置を決めたら、プレート受けのツメ側が下になるように、両方の壁面に付属の両面テープを使って貼りこみます。



2. ヘッドボックスのはめ込み

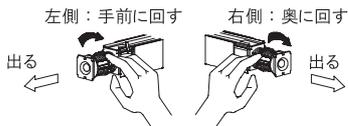
レバーが壁面側に倒れていることを確認し、ヘッドボックスをプレート受けに押し当てて、はめ込んでください。左右の隙間が均等になるように調節してください。



3. ヘッドボックスの固定

手で左右のダイヤルが固くなるまで、左右均等にまわしてください。(下図①)。レバーを内側に操作し、ヘッドボックスを固定してください。(下図②) ボックスカバーをスライドさせて、取付け完了です。(下図③)

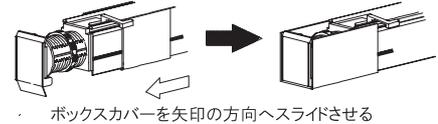
<図①>



<図②>



<図③>



【ポール操作】【ループ操作】施工方法

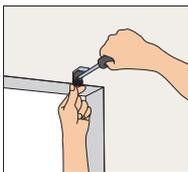
1. ブラケットの取付け

●ブラケットの取付け方法は「天井付け」と「正面付け」があります。

天井付けの場合



正面付けの場合

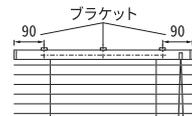


①ブラケットを製品両端部から40mmの位置にビスで取付けます。 ※ブラケットが3個以上ある場合は、両端から間隔が均等になるように取付けてください。



ポール操作

①ブラケットを製品両端部から90mmの位置にビスで取付けます。 ※ブラケットが3個以上ある場合は、両端から間隔が均等になるように取付けてください。



ループ操作

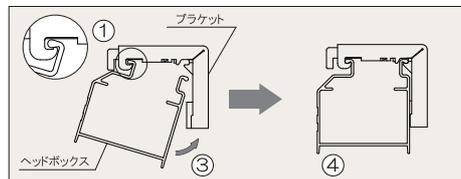
②取付け後、ブラケットが確実に固定されていることを確認してください。

2. 製品の取付け

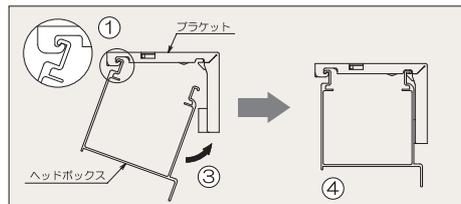
●取付け前にスラットを約10cm下げ、ヘッドボックスをつかめるように(ヘッドボックスとスラットの間に指が通るように)しておいてください。

- ①ヘッドボックスを両手で持ち、取付けたブラケットのツメに引っ掛けてください。
- ②ヘッドボックスをブラケットのツメに引っ掛けた状態で、左右の位置決めをしてください。
- ③ヘッドボックスを矢印の方向に「カチッ」と音がするまで押し上げてください。
- ④全てのブラケットにヘッドボックスが確実に固定されていることを確認してください。

ポール操作

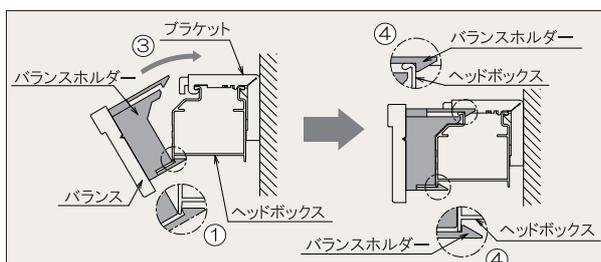


ループ操作



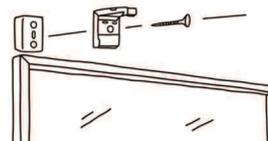
【バランス (オプション)】の取付け方法

- ①ヘッドボックス下部のツメに、バランスホルダー下側のツメを引っ掛けてください。
- ②バランスをヘッドボックスに引っ掛けた状態で、左右の位置決めをしてください。
- ③矢印の方向にバランスを押し込み、ヘッドボックス上部のバランスホルダー上部のツメを引っ掛けてください。
- ④バランスが確実にヘッドボックスに固定されていることを確認してください。



※図は正面付けの場合

【ブラケットスペーサー (オプション)】について



ブラインドを正面付けにする際、窓枠との段差を解消し、ブラインドが窓枠にぶつかるのを防ぐために使います。

※ブラケットスペーサー取付け用の長いビスを使用してください。

